



← 白山恐竜パーク 白峰

白山の化石について調べよう!!

白山恐竜パーク 白峰に行きました

鳥越小学校6年 山下 睦実

手伝ってくれた人
お父さんとお母さん

桑島化石壁とイグアノドン→

○ 読んだ本 『恐竜時代の生き物たち』 (晶文社出版)

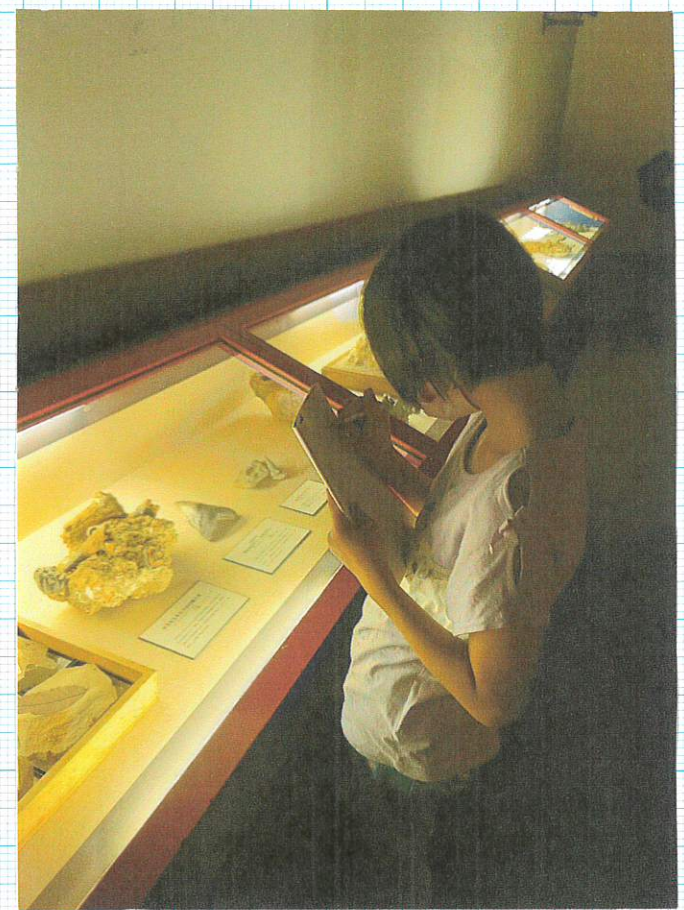


1. このテーマを選んだわけ

私がこのテーマを選んだわけは、タイトルにもあるように「白山の化石」で、白山には昔どんな恐竜がいたのかが気になったからです。他は、白山にいた恐竜などの暮らしが気になったり、化石の掘り方もきになったから「白山の化石」についてやろうと思いました。

2. 調べる方法

恐竜パーク白山峰に行き、て白山峰の化石について調べました。本当は、手取川の川原で化石探しもしたかったけど、大雨で川の水が増えたので、できませんでした。なので、恐竜パーク白山峰で化石について、やりました。



← 恐竜パーク白山峰で調べている私



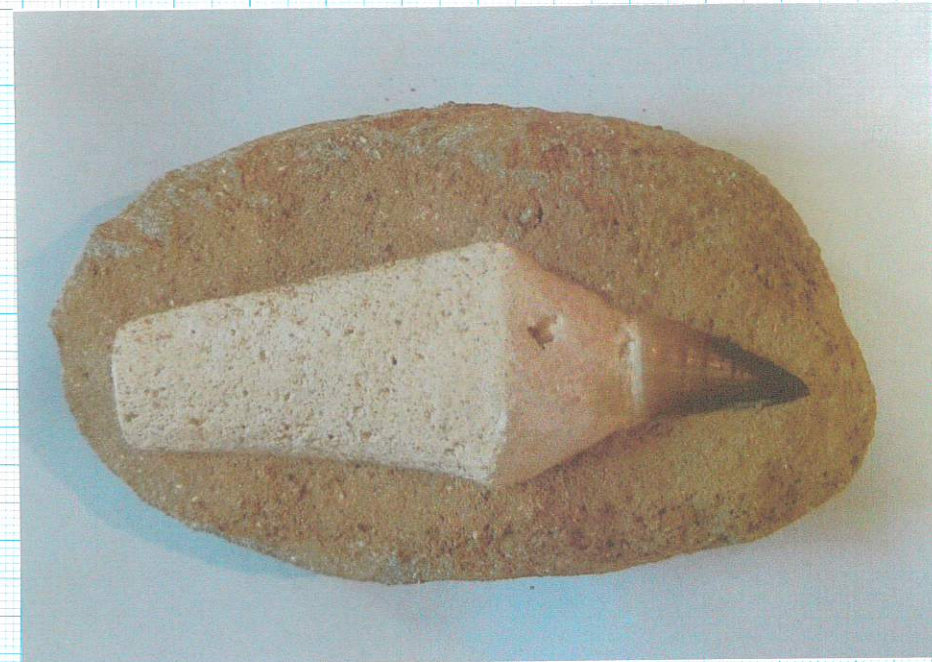
化石がありそうな石 →

3. 化石、って何?

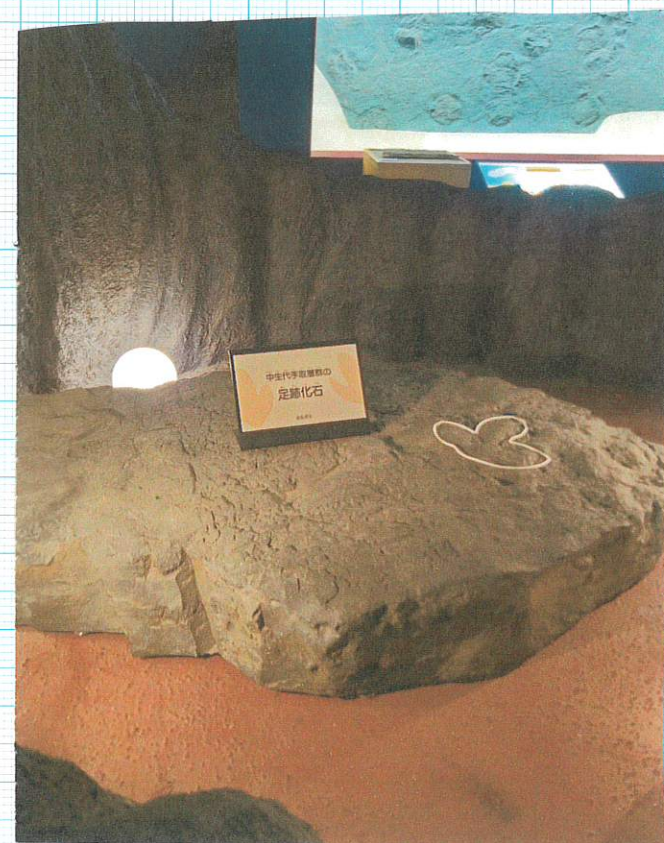
化石とは、一般に大昔の生き物の骨などが砂や泥などの中に埋もれて、何千万年、何億年という長い年月がかかって、地層の中に石になって残されたものです。そして、今、私たちは化石を見ることで、大昔にこんな生物がいた、ということを知ることや、過ぎた時代を教えてくださいたいするものがあります。

一般的に、化石となる部分の強さ、土砂などがたまりやすい場所へ運ばれる可能性の高さが、化石としての残りやすさに関係してきます。また、たとえばものだとしても、バクテリアなどに分解されない特殊な環境におかれることで、化石として保存されることがあります。

変わった化石があります。それは、恐竜の足跡の化石です。恐竜の足跡が化石になるには、まず最初に、恐竜がやわらかい地面に足跡をつけます。その足跡がくぼみとして残り、その上を砂や泥が埋め、さらに積み重なって地層となり、やがて硬い岩石になります。それを何千万年、何億年たつと、地層の面に出てはがすと足跡が見えます。



↑モササウルスの歯の化石
(白峰の化石ではありません。)



↑恐竜の足跡化石

4. 白山の化石

白山峰からは、下のような化石が見つかります。

○動物の化石

- ① アルバロフォサウルス
- ② メガロサウルス
- ③ ヒプロソフォドン
- ④ イグアノドン
- ⑤ トリディロドン
- ⑥ オビラプトロサウルス

○植物の化石

- ① ラインマキ
- ② ヤナギバサヤグソテツ
- ③ ホソバタチツノブダマシ
- ④ ナトホルストイチョウモドキ
- ⑤ ビリンアオニキオイデス
- ⑥ ポドザミテスレンセオラートゥス

他にもいろいろな化石が発見されています。



↑ ヒプロソフォドンの化石
(『恐竜時代の生き物たち』をコピーしました。)



↑ 植物の化石 (ユツとも)
(恐竜パーク白山峰にありました。)

5. 化石のほり方

恐竜パーク白山峰を見学した後、お父さんと二人で化石発掘体験をしました。化石のほり方は黒や少しぬすみに近い石を割ります。割れやすい石は、小学生の力でも、割れます。これを、化石の係の人に教えてもらいました。そして、私たちが取れた化石は、合計6個でした。私は化石を、2個見つけました。一方お父さんは4個取りました。私たちが持ち帰り、化石の種類は、植物化石のシダとソテツを選びました。化石のほり方は、ハンマーの平たいと石でたたきます。そして、石を割るときは、ゴーグルをして、割ります。手ぶくろをして、ハンマーをもって割ります。手ぶくろをしている方の手に石を持って手ぶくろをしていない方の手にハンマーを持って割ります。教えてもらったやり方で、お父さんと化石を探していきました。私たちは、シダとソテツを見つけたけど、他の人は、同じ恐竜パーク白山峰で、竜まぐさ類の歯やカメの仲間やトリタイロドン類の歯や石魚の化石を見つけています。



↑こんな感じで割りました。
(左はお父さんです。)



↑見つけた化石



他の人が見つけた化石→

私たちが見つけた化石



↑ツダの化石



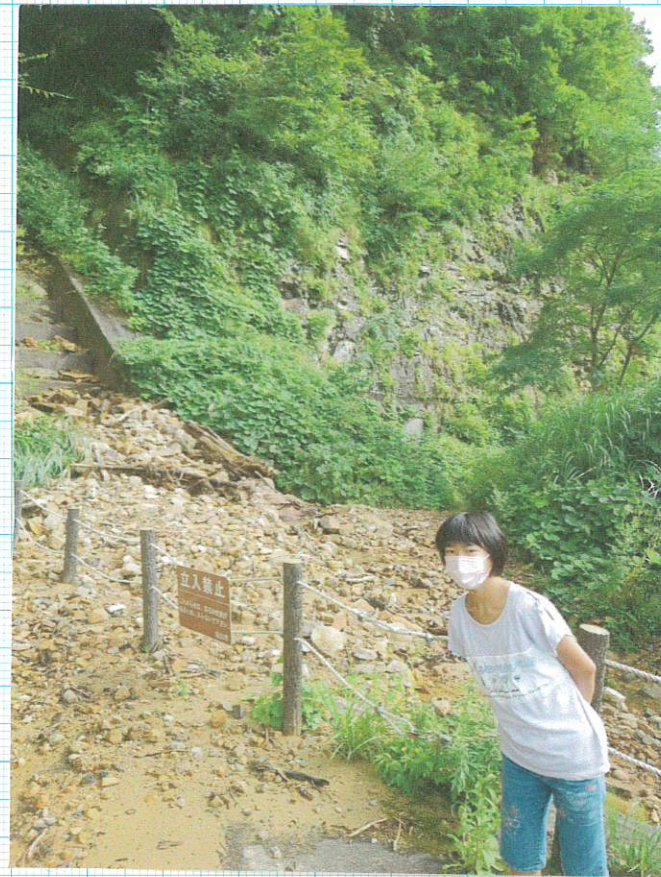
↑メテツの化石

①種類は恐竜パーク白山峰の係の人に教えてもらいました。

6. 桑島化石壁

桑島化石壁（くわじまかせきかべ）は国指定天然記念物にもなっている大子山で、高さは50メートル以上、幅は約200メートルあります。約1億3千万年前の地層が露出しており、古くから植物化石が見つかっています。これまでの調査では恐竜化石をはじめ、色々な動物化石が発見されています。ここで見つかった化石の中で重要な物は、石川県文化財に指定されています。

桑島化石壁で一番最初に化石を見つけたのは、ドイツのライン博士です。明治はじめの夏の日、ライン博士が、白山峰の桑島化石壁で植物の化石を見つけました。その化石を、ドイツの友人であるガイラー博士の元に送りました。ガイラー博士の研究により、この化石は恐竜がいた時代の化石だと分かりました。



↑後ろが桑島化石壁です。



↑化石壁の説明が書いてあります。



↑ライン博士の名前がついた植物化石です。

7. 分かったことのまとめ

私が白山の化石について分かったことは、白山市で恐竜の化石が白峰と尾口で見つかったのは、予想外でした。私は、最初外国などにいったと思っていましたが、恐竜パーク白峰に行ったら、白山市にもいたのかと知りました。あと、桑島化石壁から恐竜の化石が見つかったという事も分かりました。

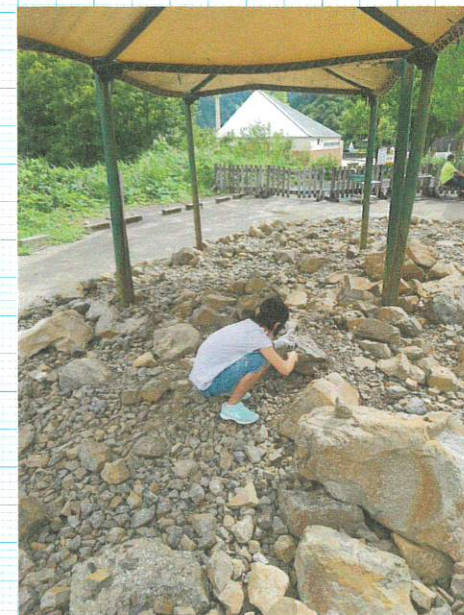
8. やってみて

恐竜パーク白峰で、白山市の恐竜のことについてやりました。恐竜パーク白峰に行ったら、色々な恐竜がいて、ビックリしました。アンモナイトの塊の化石を見ると、少し気持ち悪かったけど、色々な種類の化石に一つづつ説明がされていて、分かりやすかったです。

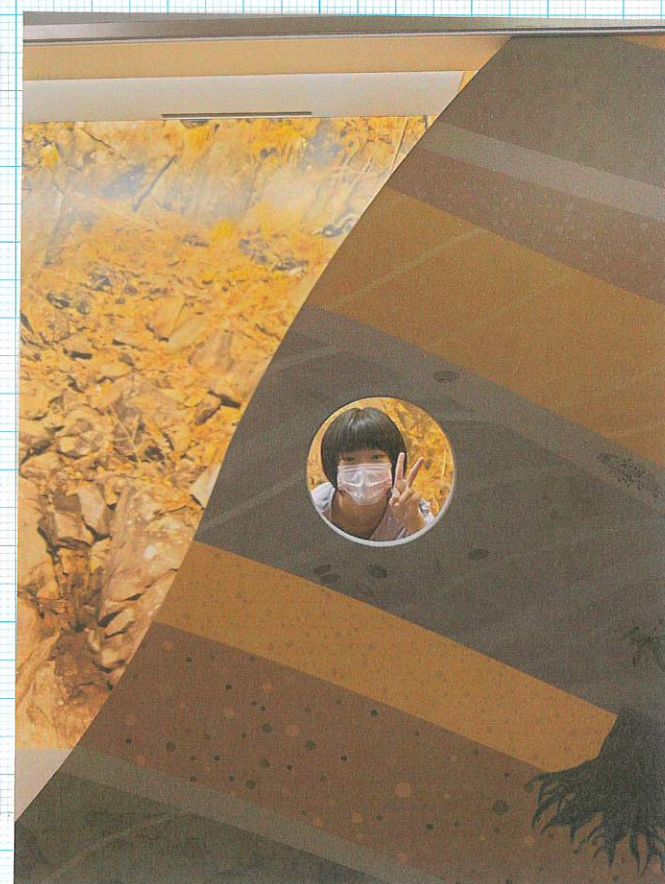
私がこの自由研究をして、桑島化石壁にも恐竜の化石があるということが分かったので、これから、桑島化石壁のことについてもっと調べたいと思います。



↑ 少し掘るの大変でした。



↑ ハンマーで割るのが楽しかった。



↑ 展示で化石になるまでを学びました。(2つとも)

